

一般質問



- 御前崎市総合計画策定ワーキング会議
始まる
- タウンミーティングによる市民参画

10名が登壇・市政を問う

岡村 勝 議員

御前崎市の

防災体制について

問 防災マニュアル「づくり」を作成するプロセスを大切にしていただきたいと思えます。現在どの段階にありますか

答 旧町の防災計画を市に読み替え対応しているが、今年度中には、新市の防災計画を策定し、市民に配布できる防災マニュアルを作成していきます。

問 各地区災害対策本部を立ち上げた時、各方面隊へ派遣される職員の立場、任務の規定は

答 編成表に従い派遣長以下班長、班員として方面隊の運営指導、状況把握、連絡調整などの任務に当たることになっています。

問 食料、飲料水の備蓄はどの位あるのか

答 サバイバルフーズ等4万6,000食用意してあります。

問 自主防組織と消防団との連携は

答 地域防災訓練などの機会に、自主防災会と協働して活動していくことが、有効な訓練になると考えます。

問 市立病院として、民間の病院を含めた他の病院との連携は

答 13名の委員で構成された緊急対応訓練、ドクターヘリを使用した訓練等年2回実施している。他の病院とは普段から病診連携を行っているが、地域住民を含めた合同訓練の実施も考えています。